

定期作況報告

平成 1 5 年 5 月
(5 月 2 0 日現在)

北海道立北見農業試験場

1 . 気象経過

1) 前年 9 月以降の経過

9 月：上旬の最高気温・最低気温・平均気温は平年よりやや高かった。中旬の最高気温は平年よりやや低く、最低気温は平年より極めて低く、平均気温は平年より低かった。下旬の最高気温は平年並、最低気温・平均気温は平年よりやや低かった。日平均気温の月平均は14.4 で平年より0.3度低かった。降水量は上旬が平年並、中旬は平年よりやや少なく、下旬は平年並であった（月合計107.5mmで平年の64％）。日照時間は上旬・中旬が平年並、下旬は平年よりやや多かった（月合計144.0時間で平年の121％）。

10月：上旬の最高気温は平年より高く、最低気温は平年より極めて高く、平均気温は平年より高かった。中旬の最高気温・最低気温・平均気温は平年並であった。下旬の最高気温は平年より極めて低く、最低気温はやや低く、平均気温は低かった。日平均気温の月平均は8.3 で平年と等しかった。降水量は上旬が平年より多く、中旬は平年より極めて少なく、下旬は平年並であった（月合計102.0mmで平年の151％）。日照時間は上旬が平年並、中旬は平年より多く、下旬は平年並であった（月合計149.9時間で平年の105％）。

11月：上旬の最高気温は平年より低く、最低気温・平均気温は平年よりやや低かった。中旬の最高気温・平均気温は平年よりやや低く、最低気温は平年より低かった。下旬の最高気温は平年よりやや低く、最低気温は平年よりやや高く、平均気温は平年並であった。日平均気温の月平均は0.1 で平年より1.0度低かった。降水量は上旬が平年よりやや少なく、中旬・下旬は平年並であった（月合計48.0mmで平年の114％）。日照時間は上旬が平年よりやや少なく、中旬は平年より多く、下旬は平年よりやや少なかった（月合計126.5時間で平年の96％）。

2) 根雪期間中の経過

12月：上旬の最高気温は平年よりやや低く、最低気温・平均気温は平年より極めて低かった。中旬の最高気温・最低気温・平均気温は平年より低かった。下旬の最高気温・最低気温・平均気温は平年より極めて低かった。日平均気温の月平均は-9.8 で平年より3.3度低かった。降水量は上旬が平年より極めて少なく、中旬は平年並、下旬は平年より少なかった（月合計18.5mmで平年の44％）。日照時間は上旬が平年より極めて多く、中旬は平年より極めて少なく、下旬は平年並であった（月合計125.5時間で平年の99％）。

1 月：上旬の最高気温は平年よりやや低く、最低気温は平年より極めて低く、平均気温は平年より低かった。中旬の最高気温は平年より低く、最低気温・平均気温は平年より極めて低かった。下旬の最高気温は平年並、最低気温は平年よりやや高く、平均気温は平年よりやや高かった。日平均気温の月平均は-10.6 で平年より1.2度低かった。降水量は上旬が平年より多く、中旬は平年よりやや少なく、下旬は平年並であった（月合計45.5mmで平年の116％）。日照時間は上旬・中旬が平年よりやや多く、下旬は平年よりやや少なかった（月合計127.2時間で平年の104％）。

2 月：上旬の最高気温は平年よりやや高く、最低気温は平年より極めて高く、平均気温は平年よりやや高かった。中旬の最高気温・最低気温・平均気温は平年より低かった。下旬の最高気温・最低気温・平均気温は平年より極めて低かった。日平均気温の月平均は-10.8 で平年より1.9度低かった。降水量は上旬が平年より極めて少なく、中旬は平年よりやや少なく、下旬は平年より極めて少なかった。

た（月合計5.0mmで平年の16％）。日照時間は上旬・中旬が平年並、下旬は平年より極めて多かった（月合計160.4時間で平年の121％）。

3月：上旬の最高気温は平年並、最低気温は平年よりやや高く、平均気温は平年並であった。中旬の最高気温は平年より低く、最低気温・平均気温は平年より極めて低かった。下旬の最高気温・最低気温・平均気温は平年よりやや高かった。日平均気温の月平均は-4.3 で平年より0.5度低かった。降水量は上旬が平年並、中旬は平年よりやや少なく、下旬は平年よりやや少なかった（月合計42.0mmで平年の95％）。日照時間は上旬が平年より極めて少なく、中旬・下旬は平年並であった（月合計146.1時間で平年の87％）。

3）融雪期以降の経過

4月：上旬の最高気温は平年並、最低気温・平均気温は平年よりやや低かった。中旬の最高気温は平年より極めて高く、最低気温・平均気温は平年より高かった。下旬の最高気温・最低気温・平均気温は平年よりやや高かった。日平均気温の月平均は5.3 で平年より0.9度高かった。降水量は上旬・中旬・下旬とも平年並であった（月合計54.5mmで平年の117％）。日照時間は上旬・中旬・下旬とも平年並であった（月合計153.4時間で平年の102％）。

5月：上旬の最高気温は平年より高く、最低気温は平年よりやや低く、平均気温は平年並であった。中旬の最高気温は平年並、最低気温は平年よりやや低く、平均気温は平年並であった。降水量は上旬が平年並、中旬は平年より少なかった。日照時間は上旬・中旬とも平年並であった。

なお、根雪始は平年より5日早い11月26日、融雪期は平年より5日遅い4月14日で、根雪期間は平年より10日間長い140日間であった。耕鋤始は平年より3日遅い4月28日であった。

注）降水量、日照時間についての平年値との比較表現は、各旬における過去10年間の出現値の幅に基づいているため、「平年並」に含まれる値の範囲は旬毎に異なる。

4）季節表

項目 年次	初霜 月・日	降雪始 月・日	根雪始 月・日	融雪期 月・日	根雪期間 日数	耕鋤始 月・日	降雪終 月・日	晩霜 月・日
本年	平成14年 10.20	10.30	11.26	平成15年 4.14	140	4.28	4.21	-
平年	10.8	11.1	12.1	4.9	130	4.25	4.28	5.22
比較	12	Δ 2	Δ 5	5	10	3	Δ 7	-

注）観測は北見農試（訓子府町弥生）で行い、平年値は前10か年の平均値である。

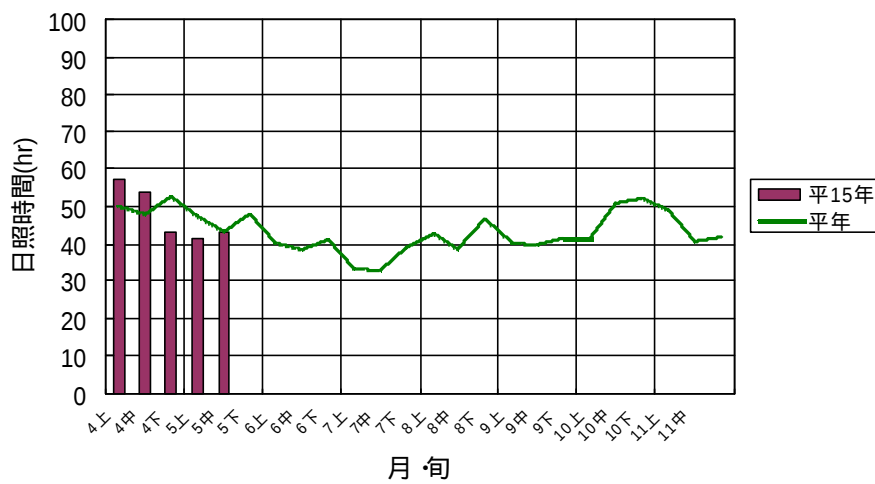
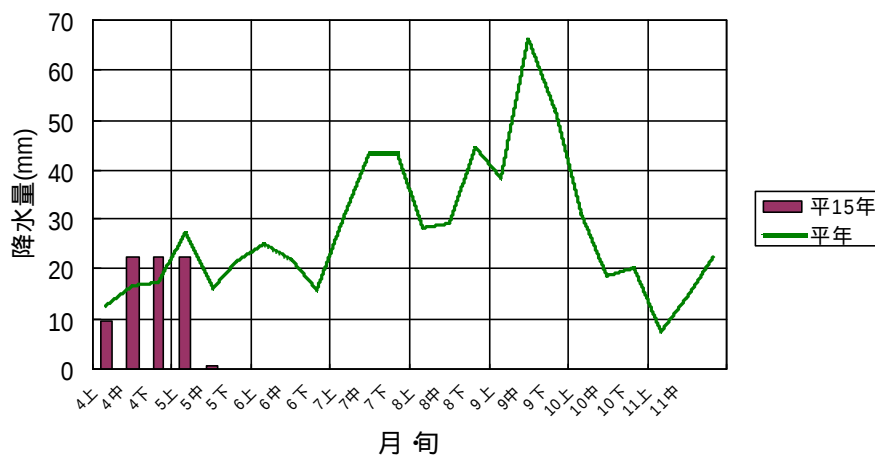
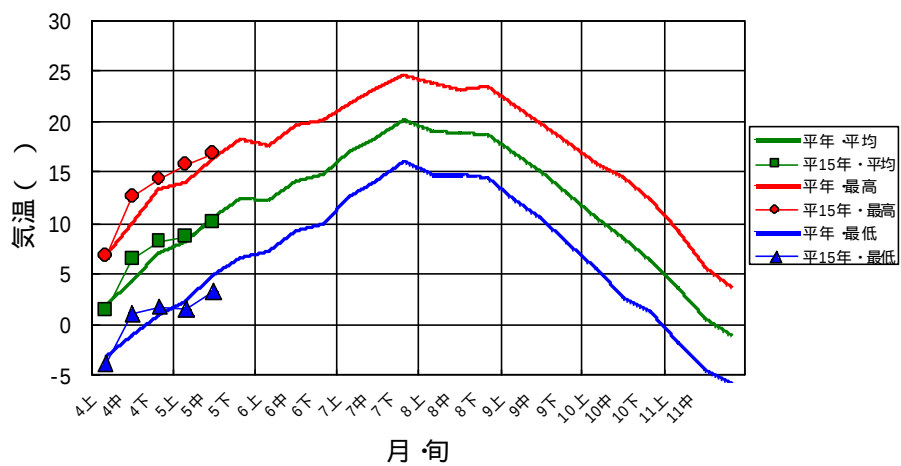
5) 気象表

月・旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			日照時間(hr)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
9上	17.9	16.5	1.4	22.4	21.1	1.3	13.4	12.2	1.2	31.0	41.4	10.4	43.3	38.9	4.4
9中	13.3	15.0	1.7	18.6	19.8	1.2	7.8	10.5	2.7	30.5	71.7	41.2	45.3	40.7	4.6
9下	11.9	12.7	0.8	17.3	17.8	0.5	6.9	7.8	0.9	46.0	54.0	8.0	55.4	39.9	15.5
10上	12.4	10.3	2.1	17.7	15.8	1.9	8.4	5.0	3.4	74.5	26.2	48.3	37.3	42.2	4.9
10中	8.6	8.2	0.4	14.5	14.4	0.1	2.9	2.5	0.4	2.5	18.7	16.2	69.0	50.2	18.8
10下	4.2	6.6	2.4	9.3	12.5	3.2	0.2	1.4	1.2	25.0	22.9	2.1	43.6	50.1	6.5
11上	2.2	3.7	1.5	7.2	9.3	2.1	-2.4	-1.8	0.6	3.5	8.2	4.7	42.9	48.4	5.5
11中	-0.5	0.9	1.4	4.6	6.0	1.4	-6.2	-4.1	2.1	11.5	13.8	2.3	56.3	40.8	15.5
11下	-1.3	-1.2	0.1	2.2	3.6	1.4	-4.8	-5.9	1.1	33.0	20.1	12.9	27.3	42.4	15.1
12上	-7.1	-4.6	2.5	-0.7	0.2	0.9	-12.5	-9.6	2.9	1.0	16.8	15.8	57.2	35.6	21.6
12中	-8.8	-7.2	1.6	-3.5	-1.7	1.8	-14.7	-12.5	2.2	14.0	8.8	5.2	23.9	44.6	20.7
12下	-13.3	-7.5	5.8	-6.7	-2.1	4.6	-18.4	-12.9	5.5	3.5	16.3	12.8	44.4	46.0	1.6
1上	-10.1	-8.4	1.7	-3.5	-2.8	0.7	-17.1	-14.2	2.9	23.0	11.5	11.5	45.0	37.3	7.7
1中	-12.7	-9.8	2.9	-6.4	-4.2	2.2	-19.4	-15.5	3.9	3.0	10.1	7.1	42.7	37.4	5.3
1下	-9.3	-10.0	0.7	-4.2	-4.1	0.1	-14.6	-15.9	1.3	19.5	17.6	1.9	39.5	47.1	7.6
2上	-8.6	-10.1	1.5	-3.2	-3.9	0.7	-14.1	-16.6	2.5	0.0	10.0	10.0	52.2	47.2	5.0
2中	-11.6	-9.2	2.4	-5.3	-3.0	2.3	-17.3	-15.7	1.6	5.0	12.0	7.0	41.3	44.6	3.3
2下	-12.4	-6.9	5.5	-5.1	-1.2	3.9	-18.9	-13.0	5.9	0.0	9.5	9.5	66.9	40.6	26.3
3上	-6.3	-6.5	0.2	-1.4	-0.9	0.5	-12.2	-13.2	1.0	25.0	13.1	11.9	23.0	54.2	31.2
3中	-6.2	-3.6	2.6	-0.1	1.5	1.6	-12.5	-9.7	2.8	5.5	9.8	4.3	57.0	51.2	5.8
3下	-0.8	-1.4	0.6	4.5	3.5	1.0	-6.7	-7.3	0.6	11.5	21.1	9.6	66.1	61.6	4.5
4上	1.3	1.9	0.6	6.8	6.8	0.0	-3.9	-3.2	0.7	9.5	12.4	2.9	57.0	50.1	6.9
4中	6.4	4.2	2.2	12.7	9.8	2.9	1.2	-1.2	2.4	22.5	16.7	5.8	53.6	47.6	6.0
4下	8.1	7.0	1.1	14.3	13.3	1.0	1.7	0.8	0.9	22.5	17.4	5.1	42.8	52.8	10.0
5上	8.7	8.2	0.5	15.8	14.1	1.7	1.4	2.3	0.9	22.5	27.4	4.9	41.1	47.2	6.1
5中	10.1	10.5	0.4	16.9	16.4	0.5	3.2	4.7	1.5	0.5	16.1	15.6	43.4	42.8	0.6

注) 観測値は置戸町境野のアメダスによる。平年値は前10か年の平均値である。

日最高気温、日最低気温は、アメダスの毎正時観測値(1時から24時までの24個)から算出したものである。一方、気象庁発表の値は平成15年1月1日の値から10分ごとの観測値(0時10分から24時までの144個)による新たな算出方法に変更されており、ここに記載した値とは一致しない。10分値を用いた日最高気温は毎正時の観測値を用いたものより平均して0.3 高く、日最低気温は0.2 低くなる傾向がある。詳細は気象庁ホームページ(http://www.data.kishou.go.jp/rank_ch_info.htm) 参照。

6) 気象経過のグラフ



2. 当場の作況^{注)}

注) 本作況報告は北海道立北見農業試験場の平年値に対する生育良否に基づいたものであり、網走支庁管内全体を代表するものではありません。

1) 秋まき小麦 作 況：やや良

事 由：播種は平年より1日～2日早く、出芽は2日早かった。出芽後の気温は9月6半旬より10月3半旬まで平年より高く、その後平年より低く推移した。降水量は10月上旬がやや多かったがその他の期間は平年並か少なかった。越冬前の生育は草丈、茎数とも平年を上回り、特に茎数は平年より多かった。長期積雪の初日(根雪始)は11月26日で平年より5日早く、冬期間の降雪はやや少なかったが気温は低く、3月中旬から4月上旬の気温も平年並か低く、融雪期は平年より5日遅い4月14日で根雪期間は平年より10日長かった。融雪剤を散布した圃場では1週間程度融雪が早かった。雪腐病の発生は雪腐病に弱い「チホクコムギ」では一部の茎葉やスポット的に枯死が見られたがその他の品種では軽微の発生でいずれも現時点での生育に影響はなかったものと思われる。融雪後の4月中旬・下旬の平均気温は平年より高く推移し、5月上旬・中旬は平年並であった。秋まき小麦の生育は引き続き順調で草丈、葉数は平年を上回っている。

以上のことから目下の作況はやや良である。

品種名	播種期(月・日)			出芽期(月・日)			草丈(cm)			茎数(本/m ²)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
タクネコムギ	9.13	9.14	1	9.20	9.22	2	48.7	43.2	5.5	1693	1362	331
ホクシン	9.13	9.14	1	9.20	9.22	2	51.1	39.1	12.0	1852	1331	521
チホクコムギ	9.13	9.14	1	9.20	9.22	2	46.2	41.1	5.1	1897	1387	510
ホロシリコムギ	9.13	9.15	2	9.20	9.22	2	49.3	48.1	1.2	1677	1331	346

注) 平年値は前7か年中、「タクネコムギ」は平成12年、14年、「ホクシン」は平成10年、14年、「チホクコムギ」は平成8年、14年、「ホロシリコムギ」は平成8年、12年を除く5か年の平均。「ホクシン」の播種量は255粒/m²、その他の品種の播種量は340粒/m²。

2) 春まき大麦(二条大麦) 作 況: やや良

事 由: 播種期は平年並であった。播種後の気温は平年並みであったが、播種後に降雨があり、出芽期は平年より2日早かった。出芽期以後の気温は平年よりやや低かったが、出芽期が平年より早かったため、草丈は平年よりやや長かった。

以上のことから目下の作況はやや良である。

品 種 名	播種期(月・日)			出芽期(月・日)			草丈(cm)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
りょうふう	5. 2	5. 2	0	5.13	5.15	2	9.0	7.8	1.2

注) 平年値は前7か年中、平成9、12年を除く5か年の平均。

3) 春まき小麦 作 況: 平年並

事 由: 融雪期は平年より5日遅い4月14日であったが融雪剤を散布した圃場では1週間程度融雪が早く、播種は平年より1日早い4月24日に行った。播種後の気温は平年並か平年より高めに推移し、出芽期は平年より3日早い5月6日であった。出芽とその後の生育はほぼ順調であり、茎数は平年をやや下回っているが草丈はほぼ平年並である。

以上のことから目下の作況は平年並である。

品 種 名	播種期(月・日)			出芽期(月・日)			草丈(cm)			茎数(本/㎡)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
ハルユタカ	4.24	4.25	1	5. 6	5. 9	3	13.3	13.8	0.5	328	375	47

注) 平年値は前7か年中、平成9年、11年を除く5か年の平均。

4) てんさい

作 況：やや良

事 由：播種は平年並に行い、育苗期間中の生育は順調であった。移植は平年より5日早い5月6日に行い、同日に直播の播種も行った。その後、適度な降雨に恵まれたため、移植栽培の活着は良好であるが、低温が続いたため直播栽培の出芽は不揃いである。

以上のことから目下の作況はやや良である。

栽培法	品 種 名	播種期（月・日）			移植期（月・日）			出芽期（月・日）		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
移植	モノホマレ ストーク	3.26	3.27	1	5. 6	5.11	5	-	-	-
		3.26	3.27	1	5. 6	5.11	5	-	-	-
直播	モノホマレ	5. 6	5.10	4	-	-	-	5.19	5.21	2

注) 平年値は前7か年中、直播「モノホマレ」は平成10年、11年、移植「モノホマレ」は平成10年、14年、「ストーク」は平成10年、13年をそれぞれ除く5か年の平均。

5) 牧 草

作 況：やや不良

事 由：冬枯程度は微であった。萌芽期は混播草地で平年より1～4日遅く、単播草地で平年より5日早かった。草丈は、混播草地では平年より7～8cm低く、単播草地では平年並だった。また全体被度およびマメ科被度は、平年より8～17%低かった。混播草地の全体被度およびマメ科被度が平年より低いのは、昨年5～6月の少雨により、発芽および初期生育が不良であったことにより、また混播草地のチモシーの萌芽が平年より遅く、草丈が平年より低いのは、昨年9月の少雨により、相対的に干ばつに強いアカクローバの生育が旺盛であったことによると考えられる。

以上のことから目下の作況はやや不良である。

草 地		冬枯 程度	萌芽期（月日）			草丈（cm）			全体被度（％）			マメ科被度（％）		
			本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
混播	チモシー アカクローバ	微	4.21	4.17	4	31	39	8	76	93	17	48	56	8
			4.15	4.14	1	19	26	7						
単播	チモシー	微	4.15	4.20	5	37	39	2	-	-	-	-	-	-

- 注) 1. 各草種の品種はチモシーが「ノサップ」、アカクローバが「サッポロ」である。
2. 平年値は前7か年中、混播草地では平成8年と11年を、単播草地では8年と14年を除く5か年の平均。
3. 冬枯程度は、無：0％、微：1～20％、少：21～40％、中：41～60％、多：61～80％、甚：81～100％枯死をそれぞれ示す。また、混播草地の冬枯程度は、チモシー・アカクローバ両者の枯死割合である。

6) たまねぎ

作 況：平年並

事 由：播種は平年より1日遅い3月12日に行った。播種後は低温に推移し、出芽期は平年より3日遅い3月27日であった。育苗期間中は概ね高温傾向に推移したため、苗生育は順調であった。平年より融雪期が遅く、4月以降には降雨も多かったが、移植は平年より4日早い5月14日に行った。移植時の苗は、苗丈、葉数が平年より若干劣る傾向にあるが、葉鞘径は「北もみじ」を除いて平年を上回っている。

以上のことから目下の作況は平年並である。

品種名	播種期（月・日）			出芽期（月・日）			移植期（月・日）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
スーパー北もみじ	3.12	3.10	2	3.27	3.24	3	5.14	5.18	4
北もみじ	3.12	3.11	1	3.27	3.23	4	5.14	5.18	4
改良オホーツク1号	3.12	3.11	1	3.26	3.23	3	5.14	5.18	4

品種名	草丈（cm）			葉数（枚）			葉鞘径（mm）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
スーパー北もみじ	22.3	25.7	3.4	3.1	3.2	0.1	4.3	3.9	0.4
北もみじ	21.0	25.8	4.8	2.4	2.9	0.5	3.2	3.7	0.5
改良オホーツク1号	26.3	28.3	2.0	3.1	3.3	0.2	4.6	3.9	0.7

注）平年値は前7か年中、「スーパー北もみじ」では、平成13年、平成12年を除く5か年、「北もみじ」および「改良オホーツク1号」では、平成10年、平成12年を除く5か年の平均。

付表 各作物の耕種概要(1)

作物名	一区面積(m ²)	反復	前作物	畦幅 cm	株間 cm	一株 本数	播種粒数 粒 / m ²	播種量 kg / 10a	株数 株 / 10a
1.秋まき小麦	6.0	4	緑肥大豆	30.0	条播	-	340(255)	-	-
2.二条大麦	7.2	4	大豆	30.0	条播	-	340	-	-
3.春まき小麦	7.2	4	菜豆	30.0	条播	-	340	-	-
4.とうもろこし	11.6	3	大豆	66.0	20.0	1	-	-	7,576
5.大豆	9.6	3	秋まき小麦	60.0	20.0	2	-	-	8,333
6.小豆	9.6	3	秋まき小麦	60.0	20.0	2	-	-	8,333
7.菜豆	9.6	3	秋まき小麦	60.0	20.0	2	-	-	8,333
8.ばれいしょ	25.9	2	とうもろこし	72.0	30.0	1	-	-	4,630
9.てん菜	100	3	秋まき小麦	60.0	23.8	1	-	-	7,003
10.牧草 TY・RC混播草地	8.8	4	緑肥えん麦	散播	-	-	-	TY:1.0 RC:0.4	-
TY単播草地	6.0	4	緑肥えん麦	60.0	条播	-	-	1.0	-
11.たまねぎ	9.0	2	たまねぎ	30.0	10.5	1	-	-	3,175

注) 秋まき小麦の播種粒数欄の()は「ホクシン」の播種粒数を示す。

牧草のTYはチモシー、RCはアカクローバを示す。

付表 各作物の耕種概要(2)

作物名	施肥量 (kg / 10a)						備考
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他	
1.秋まき小麦	6+3	20.0	9.6	4.0	3,000	硫酸銅: 4.0	2年目草地 同上
2.二条大麦	4.0	16.2	9.4	3.4		重過石: 150	
3.春まき小麦	10.0	18.0	12.0	5.0			
4.とうもろこし	14.0	22.0	12.0	4.0		炭カル: 150	
5.大豆	1.8	20.0	7.8	3.0			
6.小豆	4.0	20.0	11.2	4.0			
7.菜豆	4.0	16.0	9.3	3.3			
8.ばれいしょ	4.8	12.0	8.4	3.0			
9.てん菜	15.0	21.3	13.8	5.0			
10.牧草 TY・RC混播草地	6.0	12.0	14.0	2.5	2,000	炭加: 200、ダフリ: 28.6	
TY単播草地	14.5	15.0	14.5	2.3		同上	
11.たまねぎ	15.0	50.0	15.0	3.5		炭カル: 50	